

橋台工の進捗状況について

橋台工（川合側） [A1橋台]

工事期間 平成29年7月19日～平成30年9月30日

A1橋台（川合側）では深礎杭の施工を行っています。深礎杭は、橋台の基礎となるコンクリート杭です。[長さ最大16m] 施工にあたり、地中深くの巨石や岩盤は火薬を使用した発破掘削を行います。ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。



側面図

橋台

約16 m

深礎杭

発破箇所

発破

発破について

土砂部分は人力や重機を使用し掘削を行います。

地中深くの巨石や岩盤は火薬による発破掘削を行います。

発破作業時には、防音シート等を設置し防音対策を行います。

直径約3m

防音シート

橋台工（中部側） [A2橋台]

工事期間 平成29年7月19日～平成30年9月30日

【補足】(国)473号(一部)通行止め期間 平成30年10月31日まで

A2橋台（中部側）では、土留壁の施工を行っています。土留壁は地山が崩れないように、H鋼杭を打設しパネルで壁を作ります。土留壁を施工することにより、市道佐久間中部31号線を通行止めとすることなく橋台の工事を進めることができます。

